

祝百歳

おめでと〜ございます

平田の山根まささんが1月26日に、満百歳の誕生日を迎えられました。

山根さんは明治42年生まれ。デイサービスを利用して、風呂に入るのを楽しみに、日々、元気に過ごしておられます。

山口町長から記念の品を受け取られると、とても感激して何度もお礼を述べられました。

これからもますますお元気で家族のみなさんと毎日を楽しくお過ごしください。



▲ 100歳を迎えた山根まささん

竹筒の中の米は…

「ぎっしり〜」

管粥神事 逢坂八幡神社

米と竹筒を鍋で煮立て、筒の中に入った粥の量でその年の作物が豊作かどうかを占う「管粥神事」が、旧暦1月15日にあたる2月9日（月）、逢坂八幡神社（松河原）で行われました。それぞれに数字が刻まれた24本の竹筒で、23品目の農作物、水産物と全体の出来を占います。

各集落の総代など約10人が見守る中、太田禎彦宮司が竹筒を半分に割り、粥の入り具合を確認。24品中13品が十分という珍しく大豊作の予想に、太田宮司も「めったにない」というほど驚いた様子。神社総代長の橋井隆司さんは「社会的に不景気ですが、今年の占いはいい結果が多く、いい景気づけになりました。全体を占う「大年」が十分



ということ、占いどおりになるようみなさん1年をしつかりがんばりましょう」と話していました。

▲ 梨^{じゅうぶ}十分、ブロッコリー十分、海藻十分…、最後に大年十分と大豊作の予想に喜びの声

業務連携と協力 に関する協定を 締結

財団法人大山恵みの里公社と鳥取銀行は1月23日、業務連携と協力に関する協定を締結しました。この協定は「販路開拓」、「新商品開発や新事業進出」、「人材育成、後継者育成」、「資金調達」などの事業について協力するのが目的です。相互に連携・協力して各事業に共同で取り組み、地域経済の発展を目指します。



▶ 協定を締結し握手する
稲垣頭取（左）と理事長の
山口町長

海外で活躍し てみませんか

青年海外協力隊のOGが2月3日、役場を訪問し協力隊事業への参加を呼びかけました。

この事業は国際協力機構（JICA）が実施する海外ボランティア事業です。近年参加者が減っていて、昨年3月からキャラバン隊が全国を回っています。社会人が現職のまま参加する場合、勤務先に給与の8割を補てんする制度があることなど支援体制を紹介。「危険な所に行くことはありません。資格が無くても行ける職種があるので趣味などを生かして多くの人に参加してほしい」と話しました。問い合わせは鳥取空港国際会館内のJICAデスク（☎0857・31・5951）へ。



▲ 青年海外協力隊事業のPRをするキャラバン隊の皆さん